



## 「長岡京」現地学習会に参加して

7月20日(木)、前週には降雨予報もあったが、梅雨明けのおまけまでつく快晴のもと、長岡京市ふるさとガイドの会との交流を兼ねた現地学習会に参加しました。

長岡京市ふるさとガイドの会21名、OFG38名が参加し、4組にわかれ勝竜寺城→恵解山古墳→光秀本陣跡→夢ほたる公園のコースで相互にガイドをしながら歩き、その後大山崎体育館にて出前ガイド紹介と交流会が持たれました。

勝竜寺城では、長岡京市ふるさとガイドの会の新人の方から細川忠興・玉(ガラシャ)像前と北門櫓形虎口で説明をしていただき、流暢なガイドに感銘を受けました。

長岡京市ふるさとガイドの会では1地点5分を原則とし、指導者は「残り1分」とか「説明終了」の看板を示しながら時間計測し、レベルアップをされているとのことでした。その後、恵解山古墳と境野一号墳のいずれも光秀本陣とされているところを続けて見ることでより一層興味が深まりました。両会の出前ガイドもそれぞれ

に趣向を凝らした逸話の紹介で面白く拝見しました。

最後の交流会では「長岡京市ふるさとガイドの会がNPO法人になった経緯」や、OFGでも議論がある「ガイド料徴収」や「組織・役員の継続」、「班分けの状況」など仕組みや考え方の違いを知ることができて有意義な交流であったと思います。

今後も他地域との交流や、互いのホームグラウンドでのガイド交流などで更に活性化が期待できるように思いました。

(2班 野間幹二 記)



## ～わたしのふるさと～

京都市右京区太秦生まれの私は、嫁ぐまでの22年間より、夫に先立たれた桂坂から桂に移り住んだ15年間の方が“ふるさと”に近いものがあります。

私の思いつきで転校させることになった小学4年生の三女が新しい地域に早く馴染めるように、PTA役員や少年補導委員、体育振興会委員などの仕事を持ちながら地域の活動に取り組んでいました。

特に、桂の少年補導委員会は珍しく畑を二ヶ所持っており、季節毎に畑を耕し沢山のお野菜を育てました。草抜きしたり水やりしたり、収穫時には子供達と芋掘り大会、秋の大運動会の景品にしたり、お正月には大根炊きや、お餅つきもしました。

沢山の子供達と無人島を経験したり、スポーツも地域の方達と毎週楽しみました。小学校のスポーツ教室も担当しました。

今でも“楽しかった思い出”が、いつの間にか“心のふるさと”として残っています。(1班 皆本芳子 記)

生まれは、豊後大野市(大分県北東部)です。「おんせん県おおいた」にありながら温泉のない本地域は、「サウナのまち」を宣言しました。豊かな大自然と美しく澄んだ川を活用しアウトドア(川サウナ、鍾乳洞サウナなど)サウナ施設がいくつも誕生しています。

次に、豊後大野市のとなり豊後竹田市の岡城を紹介します。岡城は難攻不落と言われた堅牢な山城です。源平の時代から続く歴史ある城で、緒方荘の武将・緒方惟栄が頼朝に追われた義経を迎えるために築城したと言われています。桜と高石垣は絶景。また、少年時代をこの町で過ごした滝廉太郎が、名曲「荒城の月」を岡城で作曲したと言われています。町並みは変われど学生時代にサボって駆け登った岡城はあの時のままです。登山を趣味に持ったのもこの岡城から見た阿蘇山、くじゅう連山が始まりだったかもしれません。

サウナの町・豊後大野市、岡城のある豊後竹田市にぜひ足を運んでみて下さい。(2班 村田君代 記)

## あちこち学習山歩 66 伊賀越え



草内の渡し

5月22日、伊賀越え散策と茶摘みという響きに、冒険でもするかのようなワクワクした期待で参加しました。

一番印象に残っているのは「寿宝寺」という名前からして有難い名称のお寺で、お奉りしてあるのが十一面千手千眼観音様です。すべての人々の苦しみを

眼で見て、その手で救おうとする姿を現した仏像で、日本三大名作として有名です。しかも、なんと昼と夜で観音様のお顔の表情が変わるのです。

昼はキリッと男性的、夜は優しく女性的な表情に変わる不思議な仏像として地元で親しまれています。私たちが訪れたのは午前中ですが、お堂を閉めてくださ

り夜のお顔も拝見することができました。本当になんとも言えない優しいお顔でした。

次が、穴山梅雪のお墓がある共同墓地でした。穴山梅雪は、本能寺の変の知らせを受け、家康を脱出させるために2組に分かれ一行のしんがりを務めた武将として有名です。家康と1日遅れで同じ道筋でありながら一揆に追われ、飯岡の渡しで自害してしまいました。

この後、新茶のお茶摘みがあるとのこと、コンクリートの土手をひたすら歩きましたが、大変暑くガイドの方も暑さで失念されたのか、一番の楽しみだった草内の渡しの説明は無しで通り過ぎてしまい、昼食後に再度戻ったという笑いばなしありの伊賀越えでした。

伊賀越え散策と茶摘みで楽しい学習になり、又、機会があれば、あちこち学習山歩に参加したいと思います。

(3班 北畑由美 記)